

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
保育経営学	2	後期	講義	2	原村 光慈

○授業の到達目標及びテーマ

テーマ：地域の機能として必要な「子どもを護（まも）る施設」の経営を学ぶ。施設経営に必要な人件費や社会保険・雇用保険などの計算・算出方法、収入源である給付費・補助金・処遇改善を学ぶ。他、多様な保育士が必要な施設の種類の種類、施設に応じた保育士のあり方を考える。

到達目標

- 1 施設（会社）の収入と支出について理解する。
- 2 施設（会社）や組織として長期的に運営（経営）が行えるようになる。
- 3 子どもの安心・安全をまもるための施設としての対策、また保育者の資質向上を行う。
- 4 少子化における国の制度や市町村の行動計画から、これからの利用者ニーズについて説明できるようになる。

○授業の概要

社会福祉法人・NPO法人・企業型など、主体の性質が異なる会社が子どもを護（まも）る経営を展開している現代。様々な保育ニーズを満たすために、それぞれの会社が努力している内容を把握する。またより良い事業内容を目指すためにどのような工夫・経営努力があり、日々の経営が成り立っているのかを考える。少子化や職員への処遇改善などの国の動向を含めて、今後地域に長く必要とされる施設とはどのような施設かを学ぶ。

○ 授業計画

- 第1回 施設がその地域に本当に必要かどうかを考察する。また事業内容や特色など、利用者に選ばれる・ニーズのある施設の業務形態・業務内容はどのようなものを整理する。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第2回 市町村の子ども・子育て会議や行動計画等から、今後の居住地域の福祉のあり方を考察する。また行動計画における市町村の予算やニーズ調査から、地域に足りていない福祉事業を調べる。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第3回 賃金や手当の性質を学ぶ。また賞与を含めた年収、年末調整、確定申告の必要性の有無、個人型確定拠出年金など節税対策を考察する。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第4回 給与の総支給からひかれる保険の必要性を学ぶ。また継続的に保険に加入し、一定時間数を長期に働くことで、雇用保険など様々なメリットがあることを学ぶ。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第5回 処遇改善の目的の違いを把握する。またどのように処遇改善をすれば職員のモチベーションが上がり、より良い生活の保証になるかを検討する。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

- 第6回 子どもの人数に対して職員が最低基準で何人必要か、また基準以上の職員は加算対象事業や処遇改善の職員としてどのような役割で給付費の対象とされているかを学ぶ。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第7回 予算書・補正予算書・決算書を読み解けるようになる。また勘定科目ごとに経営の特質を把握し、wam-netで法人の経営状況を分析する。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第8回 子どもの年齢や保育の必要量によって、一人当たりの単価が違うことを理解する。1・2・3号など子どもの年齢で月々の収入が変わるため試算表の必要性を学ぶ。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第9回 毎日・毎月の保育計画から運動会や発表会などのイベントまで、どのように子どもたちを導くことで、地域に選ばれる施設となるかを考察する。また保護者への情報の発信方法を整理する。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第10回 社会福祉法人・学校法人・企業型・NPO法人など経営体質の違いを確認する。また病後児保育や学童保育など様々な特別保育事業の拠点としてのあり方を学ぶ。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第11回 監査において県に指導を受ける内容、市に指導を受ける内容を把握する。また法令遵守から各法律により児童福祉施設の基準が設けられていることを学ぶ。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第12回 子どもを護（まも）る専門の機関として、地域との繋がりや貢献を考える。また子育て支援・相談機能をどのように地域へ浸透させていくかを学ぶ。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第13回 不適切保育を事例を通して様々な保育のあり方・立場から検討する。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第14回 ヒヤリハットなど事故報告を検討する。またどのようにすれば事故は防げたか、緊急救命や避難訓練など普段における保育のあり方などを学ぶ。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。
- 第15回 就学以前における施設として、保育及び教育の内容をどのように現在の義務教育へ繋げていくかを考える。またアクティブラーニングなどこの義務教育以前の時期だからこそできることを考察する。
【事前学修】 事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。
【事後学修】 配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

○参考書・参考資料等

こども家庭庁ホームページ (<https://www.cfa.go.jp>)

○学生に対する評価

定期試験 70% 授業態度、講義への参加態度（事前学習・事後学習） 30%（課題提出を含む）